

くすりのしおり

注射剤

2020年05月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：シベノール静注 70mg

主成分：シベンゾリンコハク酸塩(Cibenzoline succinate)

剤形：注射剤

シート記載：



この薬の作用と効果について

心筋のナトリウムチャネル抑制作用（膜安定化作用）と、活動電位持続時間を延長させることにより、脈を正常化させます。

通常、頻脈性不整脈の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。房室ブロック、洞房ブロック、うっ血性心不全がある、透析中、閉塞隅角緑内障、尿がでにくい。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、血圧と心電図を確認しながら2～5分間かけて静脈内に注射します。
- ・具体的な使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、ほてり、徐脈、血圧低下、動悸、めまい、吐き気、のどの渇き、しびれなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・めまい、胸が痛い、動悸 [催不整脈作用]
- ・顔色が青白い、冷汗、立ちくらみ [ショック、アナフィラキシー]
- ・息切れ、全身のむくみ、咳が出る [心不全]
- ・全身がだるい、食欲がない、皮膚や白目が黄色くなる [循環不全による肝障害、肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。